

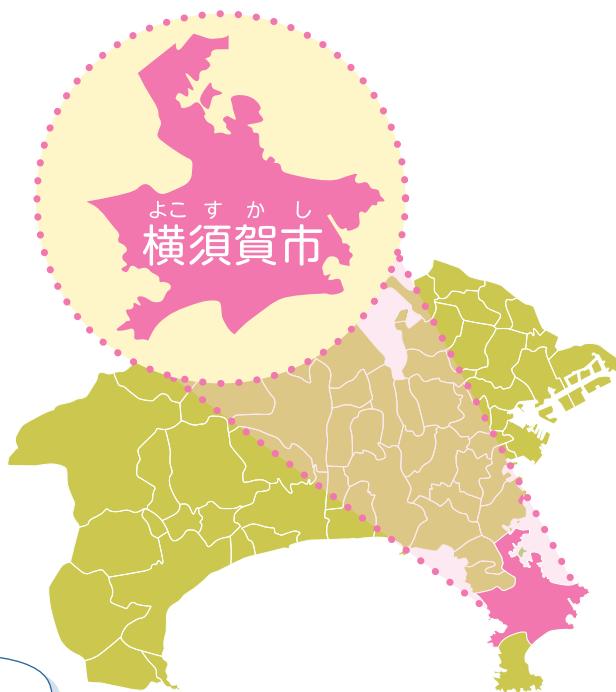


横須賀市の魅力

人口 378,814人 (2023年1月 現在)
男性: 188,682人 女性: 190,132人

横須賀市ってどんなところ?

三浦半島のほぼ中央に位置し、東は東京湾、西は相模湾に面した面積100.81km²のまちです。市内には米軍施設や自衛隊関連の施設が多く、その面積は合わせて市域の6.3%を占めます。また、江戸時代末期に黒船が来航した浦賀水道をはじめとする歴史探索スポットや、オーシャンリゾート施設が充実した県内屈指の観光都市でもあります。



ペリーが来航した地として、歴史的に有名なまちなんだね。

横須賀市の市章

中央には市名の頭文字「ヨコ」を三浦一族の家紋「丸に三つ引」風に抱き合せてあります。周囲は港を象徴して艦船の羅針盤をデザインしました。1912(明治45)年3月16日制定。



横須賀市の農業・水産業について知ろう!

周囲を海に囲まれ、急傾斜地が多く「日本トンネルが多い土地」ともいわれています。気候は比較的温暖で、三浦半島は国内有数のキャベツ産地です。とくに「横須賀キャベツ」は全国的に知られる名産品です。全国7位の生産高のキャベツのほか、ダイコンやカボチャなどが京浜地区に出荷されています。こうした横須賀で採れる野菜を「よこすか野菜」と呼び、ブランド化にも力を入れています。



キャベツ



いわし



さば



あじ

一方、横須賀市は沿岸漁業として、県内でもトップクラスの漁獲量を誇っています。イワシや、サバ、マアジなど、数多くの種類を味わうことができます。

横須賀市の工業について知ろう!

古くは戦艦などの造船業が盛んな地域でした。1865(慶応元)年に開設された「横須賀製鉄所」を中心に軍都として発展し、鉄鋼業や造船業が急成長しました。戦後は、自動車産業を中心とした企業が追浜地区に参入し、輸送機関連の産業(自動車や造船)は、製造業における大きなシェアを占め、主幹産業へと成長しました。



おっぱまちく 追浜地区



海から来た妖精「スカリン」

横須賀の「スカ」と、海の「マリン」を合わせて「スカリン」と命名されました。